



オンラインに変更して閉講式を実施しました

3月12日（土）に、光市教育委員会を本部とし、光市青少年ボランティア育成協議会の伊藤幸子会長や光市青少年健全育成市民会議の宮尾智義会長にもご出席をいただき、オンラインにおいて「閉講式」を実施しました。中学生23名、高校生4名が参加し、高校生リーダーの酒井悠太さん（田布施農工高3年）が司会を務めました。

令和3年度の「中学生リーダー養成講座修了証書」（中学1年生対象）は、21名

「6力年精勤賞」（高校3年生対象）は、7名

「3力年精勤賞」（中学3年生対象）は、10名

「精勤賞」（全会員対象で、3力年・6力年精勤賞は除く）は、42名

「努力賞」（中学2年生から高校3年生で、各精勤賞は除く）は、11名

が表彰を受け、伊藤幸子会長に対して、代表者が自分の思いを発表する場面がありました。



（写真左）伊藤会長からは、これからの社会において、自主的に行動する力や深く物事を考え、より良いやり方や、これまでやってこなかった新たなやり方をさぐり、見つけ出していく力の必要性についてお話をいただきました。

（写真左下）は、中学生リーダー養成講座代表の福田響佑さん（附属中1年）で、（写真右下）は、光ジュニアクラブ代表の貞廣美蕾さん（光井中3年）です。二人とも、堂々と思いを発表してくれました。



中学生リーダー養成講座代表者あいさつ 福田 響佑さん（附属中1年）

（前略）新型コロナウイルス感染症の影響がある中でも実施して下さった講座の中で、僕はデイキャンプが一番心に残りました。班活動によるレクリエーションや、キャンプファイヤーにより、仲間と協力することの大切さや、他の仲間への思いやりの心の大切さを改めて確認することができました。（中略）今後は、周りをよく見て、自分ができることを見つけて、率先して行動できるような人になりたいと思います。来年度は光ジュニアクラブに加入し、今度は先輩として頑張りたいと思います。この1年間、支えて下さった皆様、本当にありがとうございました。これからも、ご指導をよろしくお願い致します。

光ジュニアクラブ代表者あいさつ 貞廣 美蕾さん（光井中3年）

（前略）私がこの三年間の活動の中で一番思い出に残っている講座は、クリスマスのつどいです。一年間ともに活動した仲間と、最後に最高の思い出をつくることができました。（中略）この三年間、様々なサポートをして下さった企画委員のみなさん、本当にありがとうございました。ここまで、続けられたのは、みなさんのお陰です。高校になっても、光ジュニアクラブに入るかは決めていませんが、この活動を通して学んだ事を普段の生活に生かしていきたいです。最後に、ともに活動した中リーに所属した皆さん、企画委員の皆さん、本当にありがとうございました。

1年間を振り返ってアンケート集計 ※一部抜粋

○地域の高齢者の方としっかり交流ができたので、「世代間交流活動」のグラウンドゴルフが楽しかったし、印象に残りました。

○みんなで楽しくクリスマスパーティーで盛り上がった「クリスマスのつどい」楽しかったです。ピザやケーキがおいしかったです。

○「デイキャンプ」のキャンプファイヤーがきれいだったし、楽しかったです。

○中リーに参加して、コミュニケーション能力がついたと思います。

○中リーに参加して、他校の仲間とも話せるようになったし、仲間と協力することの大切さを学ぶことができました。

○中リーに参加して、他校の新しい友達ができ良かったです。

○来年度は、小学生とのキャンプをして、色々教えてあげたいです。

○来年度は、高齢者の方や子どもたちと触れ合う活動を実施してほしいです。

○来年度は、ゴミ拾いや募金活動などの社会奉仕活動を取り組んでみたいです。